広報 わたらい

度会町の明るい未来をつなぐ大きな「わ」

2025 令和7年 3月号 Vol.716

特集 いちご農家としての挑戦

特集

いちご農家としての挑戦

今年度から新規就農者として、いちご栽培をスタートした玉村さん。

初めての農業挑戦における苦労ややりがいについて、お話を伺いました。

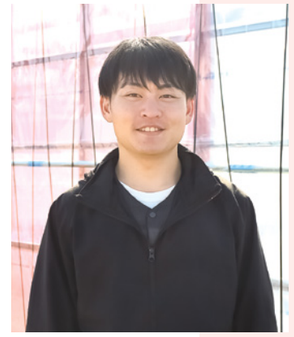
きっかけは？

民間企業を退職後、地元で働きたいという思いがありましたが、何が自分にできるのかと考えていた時、ふと子どもの頃の記憶がよみがえってきました。祖父や父親が農作業をしている姿を見て育った私は、自然と農業に対する関心を抱き、それがいちご作りを選ぶきっかけになったと思います。農業は一度始めると深い関わりが必要で、軽い気持ちで取り組むものではありません。その重みを理解した上でいちご栽培に挑戦する決意を固めました。

日々課題との戦い

いちご作りを始めるために、まずは実際に農業を学べる場所を探しました。その中で玉城町の株式会社ＳａＴｉで2年間経験を積みました。最初は何もわからない状態からのスタートでしたが、社長や従業員さんなどからアドバイスを受け、毎日試行錯誤しながら技術を身につけていきました。その過程で、設備投資を抑えつつ、カビの発生がしにくい土耕栽培の方法についても学びました。そして、いざ今年度からその方法でいちご栽培を始めたわけですが、心が折れそうなときが何度もありました。それは、今まで学んできた方法を行ってもうまくいかなかったことです。日当たりや土壌の水分・栄養量が異なる中では、水や肥料をあげる量も違います。学んだことを実践したつもりでしたが、いちごが水っぽくなってしまうこともありました。そのとき、その場にあった栽培管理が必要なんだと再認識させられました。今でも、日々水分や肥料を調整しながら、試行錯誤していますが、それこそ農業の醍醐味であるとも感じています。自分が手をかけたいちごが元気に育つのを見ると、ただの作業ではなく、愛情を注いでいるという感覚が湧いてきます。

玉村さんが行う土耕栽培



玉村 泰希（たいき）さん（田間）

新規就農者として今年度から本格的に、植え付けから出荷までを行っている玉村さん。品質の高いいちごを安定して生産し、地域の市場に届けることを目指しています。

保育所にお届け

パック詰めやラベル貼りも行います

決められた重さへのパック詰めは意外と難しい

どんなことも喜んでもらえることがやりがいに

農業支援策で一歩を踏み出せた

いちご栽培を始める際に最も不安だったことは、設備に多くの費用がかかることです。しかし、その際に国などからの補助金があったことは非常にありがたかったです。この補助金がなければ、スタートを切れていなかったと思います。農業を始めようとする人がいれば、まずこうした補助金があることを知ってほしいと感じています。

笑顔を見ることが頑張る源に

苦労を重ねながらも、現在約8000株のいちごを栽培しています。毎日約130パック分のいちごを収穫し、選別してパック詰めする作業は決して楽なものではありません。日が昇る前にヘッドライトをつけて収穫を始めることもあります。そうした中で一番過酷だったことはミツバチとの関わりです。受粉を助けるミツバチに3回刺されたことがあり、その度に痛みと戦いながら作業を続けました。それでも、農業の一部として受け入れ、重要な経験だと感じています。

刺さなければかわいく見えるミツバチ

そんな中でも2月に保育所の給食に自分の作ったいちごを出してもらったときのことが印象に残っています。子どもたちがいちごを食べて、笑顔を浮かべている写真を見せてもらったことは、私にとって最高のプレゼントでした。こうして人が喜んでくれることが、今までの苦労を忘れさせてくれるくらいの励みになっています。

今後について

これからは、自分で投資した新規のハウスで栽培を始める予定です。これにより、今よりさらに忙しくなることが予想されますが、いちご栽培の極みを目指し、さらに一層努力を重ねていきたいと考えています。農業への挑戦は決して簡単なものではありませんが、同じような年代の人たちにも担い手として活躍してもらえたら何よりうれしいです。

子どもたちはいちごが大好き

来季から稼働する新規のハウス

農業経営者への支援について

町では、さまざまな補助金により、農業経営者を支援しています。

- 苺苗導入事業補助金
- 農業機械購入助成事業費補助金
- 麦大豆等種子導入補助金
- 麦等播種作業補助金
- くり味南瓜出荷補助金　など

また、新たに農業を始める人は、「認定新規就農者」として町から認定を受けることで、無利子資金の融資や、国庫事業による補助金など、重点的に支援措置を受けることができます。

詳しくは役場産業振興課までお問い合わせください。

【問合先】産業振興課　☎62-2416

2/16 仲間とつなぐ42.195km
第18回美し国三重市町対抗駅伝

2月16日、県内29市町が参加し、県庁前(津市)から三重交通Gスポーツの杜伊勢(伊勢市)までをタスキでつなぐ『第18回美し国三重市町対抗駅伝』が開催されました。

大会結果は、町の部11位(総合の部23位)と過去の記録の更新はなりませんでしたが、選手らは町の代表として、懸命な走りを見せてくれました。

また、9区の枡田日菜果選手が、町の部の区間賞を受賞しました。おめでとうございます。

沿道での温かい声援や
大会へのご協力ありがとうございました。

【出場選手】 (敬称略)

区間	選手名	字　名
1区	木田ちひろ	棚　橋
2区	大西　凛輝	下久具
3区	東出　颯太	大野木
4区	森本　七海	棚　橋
5区	東出　純一	大野木
監督	上井　一浩	棚　橋

区間	選手名	字　名
6区	津村　宥翔	平　生
7区	畑　まどか	棚　橋
8区	丸井　悠楽	大野木
9区	枡田日菜果	棚　橋
10区	枡田貴理丸	棚　橋
コーチ	前滝　直志	伊勢市

【補員選手】
福井佑奈、西村颯人、浦田壮真、浦田百々香、尾嵜幸英、森下隼太郎、水小田日和、西村心花、間道由希恵、中西優陽

2/12 県代表として抱負語る
ソフトボール全国大会へ

3月28日～30日に群馬県で開催される「第21回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会」に度会レパーズに所属する4人の選手が県代表として選抜されました。出場する選手は、度会中学校2年生の山下乃愛さん(南中村)、山本紗夢さん(棚橋)、中西明里さん(下久具)、1年生の山下結愛さん(南中村)です。

2月12日に役場にて開かれた激励会で、キャプテンを務める山下乃愛さんは、「笑顔を絶やすことなく、チームを引っ張っていきたい。必ず日本一をとります」と力強く抱負を話してくれました。

2/9 マミーズが優勝!
家庭婦人バレーボール大会

2月9日、町スポーツ協会主催の『度会町家庭婦人バレーボール大会　混成大会』が、小川郷体育館で開催されました。

22回目の開催となったこの日、3チームが出場し、熱戦を繰り広げました。

大会結果
優　勝　マミーズ
準優勝　ラブリー
第3位　ソフトリー

1/26 冬晴れのもと、一斉に駆け出す
宮リバー度会パークジョギング大会

1月26日、町スポーツ協会主催の『第24回宮リバー度会パークジョギング大会』が開催されました。

大会は、町内外から4kmの部で30人、2kmの部で226人、2kmペアの部で84人が参加しました。穏やかな冬晴れのもと、ランナーたちはスタートの号砲とともに勢いよく駆け出し、それぞれのペースでジョギングを楽しみました。

ゴール後には、町食生活改善推進協議会による温かい豚汁や町茶業組合のわたらい茶が振る舞われたほか、協賛事業所から贈られた豪華景品が当たる抽選会も行われました。

12/21~25 2/5 子どもたちの手で彩る 光の世界
宮リバー度会パークイルミネーションプロジェクト

12月21日～25日、宮リバー度会パークでイルミネーションプロジェクトが実施されました。

このイベントは、子どもたちが主体的に企画・活動する機会を提供するために、(一社)未来の大人応援プロジェクトが主催。町教育委員会共催により応募した小学生から大学生まで35人が参加しました。参加者は、それぞれ思い描く形になるように自分たちでLEDを設置しました。

イベント期間中は延べ2,500人あまりが来場し、普段とは違った宮リバーを楽しんでいました。

2月5日に役場にて実施された報告会で子どもたちは、「小学生から大人までさまざまな人たちと関わることができ、良い機会でした」「たくさんの人に喜んでもらえて良かった」と話してくれました。

1/27 家族でお茶を楽しんで
町内の子どもたちへ伊勢茶を贈呈

1月27日、お茶の美味しさを知ってもらうとともに地産地消の促進を目的に、町茶業組合から町内小中学校と保育所の子どもたちに、ティーバッグ入りの伊勢茶が贈られました。

茶業組合長の中森大さん(大久保)は、「ぜひ、家族にお茶をいれてあげてください」と伝えながら贈呈。

受け取った子どもたちは、「帰ってから家で飲むのが楽しみ」「自分の住む町で生産されたお茶が飲めてうれしい」と笑顔で話してくれました。

2/1・8・9 受け継がれる伝統
町内各地で獅子舞

2月、県の文化財に指定されている伝統の獅子舞が、町内各地で行われました。

1日には、『下久具お頭神事』が、無病息災や家内安全などを願い、獅子頭が奉納されている敷地内や海蔵寺の境内で、獅子と天狗による舞が行われました。

8日には棚橋コミュニティーセンターで、『棚橋お頭神事』が行われ、昼は獅子頭の迫力ある座敷舞、夜には天狗と獅子の打ち舞が披露されました。

9日には一之瀬神社で『一之瀬獅子神楽』が行われました。昨年に引き続き境内では、南中村区の舞が披露され、氏子の健康や五穀豊穣、繁栄を祈願しました。また、脇出区においても、区内で舞が行われました。

下久具お頭神事

棚橋お頭神事

一之瀬獅子神楽

1/23・24 2/13 木に触れ合おう
小・中学校で森林環境教育

1月23日、24日に度会中学校2年生、2月13日に度会小学校3年生を対象に、森林環境教育の出前授業を行いました。

この取り組みは、町の自然や林業に関心を深めてもらうことを目的に、いせしま森林組合の職員を講師に招き、『みえ森と緑の県民税』を活用した事業です。

講義では、森林を適切に管理する大切さや、枝木の違いを比べたり年輪を数えたりして楽しみながら正しい知識を身に付けました。

この後、小学生は、やすりで磨いた木片に自分の好きな絵を描くオリジナルのキーホルダー作りを実施。中学生は、自分に合った箸になるようカッターやヤスリで形を整えてマイ箸を作成しました。完成すると嬉しそうにお互いに見せ合っていました。

令和6年度みえ森と緑の県民税市町交付金事業一覧

- 流倒木撤去事業
- 森林環境教育推進事業
- 木材とふれあう場づくり推進事業
- 災害からライフラインを守る事前伐採事業
- 流域防災機能強化対策事業

1/30 人権について学ぶ
棚橋保育所人権教室

1月30日、度会町と鳥羽市の人権擁護委員による人権教室が棚橋保育所で開催されました。

この日は歌や踊りのショー、人形劇などが披露されたほか、園児たちは、動物に扮(ふん)した委員と交流しながら、人権について学びました。

人形劇「まほうのたまご」では、話したり、色が変わったりする不思議なたまごが、命の尊さや思いやりの大切さを伝えるお話です。「ちくちく言葉など相手が嫌がることはやめて、お友達や先生、家族に優しくしましょう」と呼びかけると、園児たちは元気よく返事をしていました。

度会スクール インフォメーション Vol.143

町教育委員会事務局　☎62-2422
度会小学校　☎62-0004
度会中学校　☎62-0194

度会中学校　私たちの思いをまちづくりに 度会町へ提言

町では、「第3期度会町子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めています。これに伴い、10月29日に度会中学校3年生が「子どもにとってどんな町が住みやすいか？」をテーマにグループに分かれてワークショップを実施。生徒たちは、その後も授業などを通じて各グループで話し合いを続け、最終的に「度会町への提言」として意見をまとめました。

2月7日、3年生を代表した6人が町長室を訪れ、町長と議長に対し提言書を提出しました。提言は、『自然をいかして若い人が働きたくなる職場をつくる』、『街灯の数を増やしてほしい』、『空き家を活用して町を活性化させたい』など、さまざまな意見で構成されており、生徒たちはその内容について堂々と発表していました。提言を受け、町長、議長がそれぞれの提言について回答を行うと、生徒たちは真剣な表情で頷きながら聞いていました。町長は「たくさんの意見をいただいた。これからも町内外に度会町の強みを発信していきたい」と話し、議長は「度会町の細かいところまで見ていただいている。中学生ならではの視点はとても大切」と話しました。

いただいた意見は町議会に共有するとともに今後のまちづくりにいかしていきます。

度会中学校の「宮川清掃」が協会会長賞を受賞

環境美化優良校等表彰事業

公益社団法人食品容器環境美化協会が実施する、第25回環境美化優良校等表彰事業において、度会中学校の取り組みである「宮川清掃」が評価され、協会会長賞を受賞しました。

「宮川清掃」は、「度会町の誇りでもある宮川を自分たちの手できれいにすることにより、郷土を愛する気持ちを高める」という目的のもと、度会中学校生徒会が主体となって取り組んでいる活動であり、およそ10年前から年に1回、宮川河川敷の清掃を行っています。

2月6日、協会員であるダイドードリンコ(株)から社員2人が来校し、前期生徒会役員6人が表彰状などを受け取りました。前期生徒会長の木澤永哲さんは「宮川清掃は未来につながる取り組みだと思います。これからも身近なごみを拾っていきたいです」と話してくれました。

今日からはじめる 分別生活（vol.14）　古紙の分別でごみの減量化を

【問合先】役場建設水道課　環境水道係　☎62-2415

3月は新年度への切り替え時期ということもあり、事業所だけでなく一般家庭においても段ボールや書類などの「古紙」が大量に出されます。

紙の原料は元をたどればすべて木材であり、不要となった紙、いわゆる古紙を安易に可燃ごみとして捨てることは、貴重な森林資源を浪費しているということになります。デジタル化やペーパーレス化が進む昨今でも、まだまだ古紙は私たちにとって身近な存在であり、その貴重な原料を安定に確保するため、リサイクルしていく必要があります。また、古紙をリサイクルすることは、廃棄物として処理される紙がそのまま資源となるため、ごみの減量化につながっていきます。

資源となった古紙の量
令和5年 141トン
令和4年 121トン
皆さんのご協力で20tもプラスに！

古紙はごみではありません 資源です

古紙を燃やせるごみ袋で捨てていませんか？せっかくの資源を無駄にしていませんか？今一度考えてみてください。

古紙は分別しやすく、回収から再生までのシステムも確立されていることから、リサイクルの優等生と言われています。少しの意識で、資源となる古紙を増加させることができます。

ポイントは 雑がみ

古紙分別のポイントとなるのは雑がみの分別です。雑がみとは新聞(チラシ含む)、段ボール、雑誌、紙パック以外のリサイクルできる紙のことで、お菓子やティッシュの箱、トイレットペーパーやラップの芯、はがき、封筒、紙袋などを言います。

段ボールや雑誌、新聞はすでに分別されているので、雑がみの分別を習慣化させることが資源の増加につながります！

雑がみの分別は、次の①～③のとおりで、難しいものではありません。ぜひ紙袋を設置してみましょう。

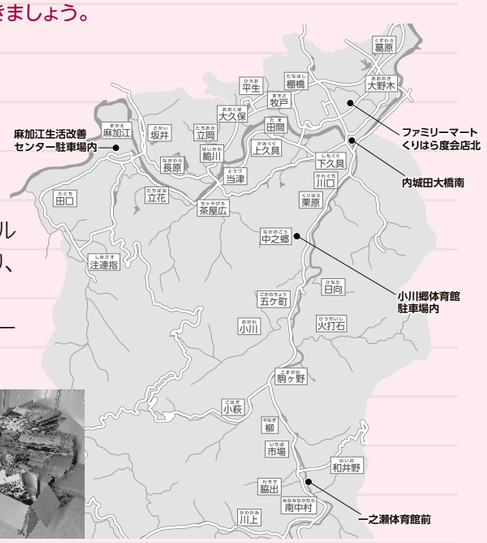
① まずごみ箱の隣に紙袋を設置し、そこに雑がみを捨てていきましょう。
② あっという間に雑がみがたまっていきます。
③ 紙袋が雑がみでいっぱいになったら、紙袋ごと地域のごみステーションなどへ。

毎日のように配達されるネットショッピング。その多くは段ボールで届きます。家に段ボールはたまっていませんか？その段ボール、いつでもリサイクルステーションへ出せるんです。

リサイクルステーション

町内5カ所に設置されるリサイクルステーションは、古紙と古布に限り、24時間365日出すことができます。

コンビニエンスなリサイクルステーションをぜひご活用ください。



再生可能な素材をきちんと分けて、再資源化に努めましょう。

ごみ分別アプリ『さんあ～る』　ごみ収集日程カレンダー

Android　iOS(iPhone・iPad)　町HP　町公式インスタグラム

度会町 資源 大切に
WST732023
で検索を！

人権について考える

リレー連載　No.50

度会町人権教育推進協議会
担当／度会中学校

人権感覚あふれる学校づくり

　度会中学校では、人権教育に関して、「三重県人権教育基本方針」および「人権教育ガイドライン」にのっとり、推進方策として掲げられている《人権感覚あふれる学校づくり》と《人権尊重の地域づくり》を意識しています。これらを基に、教育活動全般を通して「一人一人の存在や思いが大切にされる学校」を目指し、日頃の教育活動に取り組んでいます。今回は、本校での取り組みの一部を紹介します。

特別支援学校との交流

　年4回ほど度会特別支援学校と交流会を実施し、校舎を行き来しています。毎年、回を重ねるごとに障がいの有無に関わらず同年代の者同士が互いの立場を尊重し、相互理解を深めて、人権に対する知識・技能・意識が高まる非常に良い機会となっています。実際にふれあい、共に活動することで得られる感覚は、こういった交流でしか体感できない貴重な経験です。

人権標語コンクール

　人権意識高揚をより一層図るため、校内人権標語コンクールを実施。
　学校生活や地域など身近な生活の中で感じたことを全校生徒が、それぞれ標語にしました。その中から優秀作品各学年5作品を県PTAの標語コンクールに応募しました。

ピンクリボンの取り組み

　生徒会が主催の「ピンクシャツ運動」にちなんだ人権・いじめ防止の取り組み運動です。全校生徒と全職員がともにピンクリボンをつけて相手を尊重する意識を高めました。

人権フォーラム（中1、小6）

　中1、小6と人権ネットワーク委員（町内各組織の代表者）が、「誰もが安心して暮らせる町」にするために「今私たちに出来ること」をグループに分かれて共に考え、意見交換を行いました。地域で考える人権教育。地域の人たちと一緒に小中学生も度会町民として深く考える機会となりました。

　人権に関する学習で「知識を得る」とともに、「意識を高め」、さまざまな人々との交流を重ねることで、「多様な考えや思いに触れる」ことができます。このような経験を通じて、人権意識はさらに磨かれていきます。

令和6年度の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業を紹介します

●定額減税補足給付金（調整給付金）

令和6年分の所得税と令和6年度分の個人住民税所得割において、定額減税を行い、その中で、定額減税を十分に受けられないと見込まれる人に対し、その差額を調整給付として支援しました。

●低所得者支援給付金

令和6年度で新たに住民税非課税または住民税均等割のみ課税となる世帯に対し、1世帯当たり10万円を給付しました。対象世帯のうち、18歳以下の子どもがいる世帯に対しては、子ども1人につき5万円を加算し給付しました。

●住民税非課税世帯物価高騰対策支援給付金

住民税非課税世帯を対象に1世帯当たり3万円の給付金を給付します。対象世帯のうち、18歳以下の子どもがいる世帯に対しては、子ども1人につき2万円を加算して給付します。

●水道基本料金減免事業

皆さんの生活や事業などを支援するため、各世帯・事業者の水道基本料金2カ月分（2月、3月請求分）の免除を実施します。

【問合先】役場税務住民課　☎62-2414
役場長寿福祉課　☎62-1186
役場建設水道課　☎62-2415

8市町
合同特集

こころに寄り添い命を守る

【問合先】役場保健こども課 保健衛生係　☎62-1112

皇學館大学
「広報わたらい」
特集記事制作
プロジェクト

～３月は自殺対策強化月間～

　同期間には全国で当事者が支援を求めやすい環境を作るための「生きる支援」の実現に向け、啓発活動が展開されます。当町でも皆さんに、自殺対策についての理解と関心を持ってもらえるように取り組んでいきます。

命を守るために知ってほしい 大切な人を守るためにできること ～3つのキーワード～

1 気づき　家族や仲間の変化に気づき声をかける

　こころのSOS（エスオーエス）は自分では気づきにくいものです。中には、自分で気づいたとしても周りに迷惑をかけたくないため、誰にも相談せずに一人で抱え込む人もいます。だからこそ、周りの人はいつもと違う様子に気づき、声をかけることが大切です。

2 傾聴（けいちょう）　本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける

　相手の気持ちに寄り添い、相手のペースに合わせて言いたいことや悩みをじっくり聴いて、ありのままを受け入れます。
　「あなたは一人じゃない」と感じてもらうことが大切です。

3 つなぐ・見守る　早めに専門機関に相談するよう促す　温かく寄り添いながら見守る

　話を聴いた人は、「自分だけで対処しなければ」と考える必要はありません。悩みの解決につなげるため、専門機関への相談を勧めましょう。また、専門機関などにつないだ後も声をかけ、「気にかけている」というメッセージを伝えましょう。悩みを抱えている人はすぐに元気になるわけではありませんので、焦らずに見守ることが大切です。

心や体に不調を感じているあなたへ

　めまいや頭痛がひどく、薬を飲んでも症状が改善されないなど不調が続く場合は、積み重なったストレスが原因かもしれません。ストレス反応は、体の症状としてあらわれることも多く、こころのSOSに気づくための重要なサインです。「ちょっと疲れているだけ」と放置しておいてはいけません。
　一見、個人の問題と思われる健康問題や家庭問題であっても、専門機関への相談や治療などの社会的な支援で解決できることもあります。まずは相談してみませんか？

伊勢保健所　☎27-5148
月～金曜（祝日・年末年始除く）
午前8時30分～午後5時15分

厚生労働省ホームページ
電話相談　悩みや年代によって選べる相談窓口があります
SNS相談　勇気を出してまずは一歩
まもろう　こころ　検索

よりそいホットライン（24時間）
電話悩み相談
☎0120-279-338

三重県こころの健康センター
☎0120-01-7823（三重県内のみ）
☎059-253-7823
月～金曜（祝日・年末年始除く）午後1時～4時

犬の飼い主の皆さんへ

畜犬登録・狂犬病予防注射をしましょう

【連絡・問合先】役場保健こども課　☎62-1112

【畜犬登録】

犬の飼い主は法律に基づき、犬を取得した日から（生後90日以内であれば90日を経過した日から）30日以内に町へ『犬の登録申請』をし、交付された鑑札を犬の首輪などに装着しなければなりません。この鑑札により、迷子になったときでも、すぐ連絡することができます。

※登録は義務です。必ず登録してください。

【狂犬病予防注射】

狂犬病は人間に感染するウイルスによる病気で、発症すると治療法がなく、ほぼ100％死に至る恐ろしい病気です。必ず、『狂犬病予防注射』を受けるようにしましょう。

なお、登録をしている人には、３月末までに『狂犬病予防注射のお知らせはがき』を送付します。

【犬が死亡した場合】

役場保健こども課までご連絡または右記の２次元コードからお知らせください。

令和7年度 狂犬病予防集合注射日程

実施日	実施地区	実施時間
4月17日（木）	注連指集落農事集会所	午後1時10分～1時15分
	麻加江生活改善センター	午後1時30分～1時40分
	長原公民館	午後1時50分～2時
	平生構造改善センター	午後2時10分～2時20分
	地域交流センター	午後2時30分～2時50分
4月18日（金）	大野木公民館	午後1時10分～1時20分
	上久具公民館	午後1時30分～1時35分
	中之郷生活改善センター	午後1時50分～2時　5分
	小川公民館	午後2時15分～2時25分
	南中村公民館	午後2時35分～2時40分

【料金】
- 注射のみ　3,400円
- 登録＋注射　6,400円
- 登録鑑札再交付　500円

法テラス三重オンライン法律相談の開催

【申込・問合先】役場長寿福祉課 地域福祉係　☎62-1186　　法テラス三重　☎0570-078344

その悩み、法律が力になれるかもしれません。

【開催日時】3月27日（木）
午後1時30分～ 4時30分

【開催場所】保健センター　相談室

【相談員】法テラス三重常勤弁護士

【内容】

役場からオンラインで弁護士に法律相談ができます。
- 借金があって困っている
- 相続のことで親族ともめている
- 母親が認知症で成年後見人をつけたい　など

※相談時間は、1人30分程度の予定

【対象者】

収入や資産が一定額以下で法テラス民事法律扶助の基準を満たす人。

※基準についての詳細は下記法テラスホームページをご覧ください。

【定員】4人 ※要予約

【費用】無料

【申込期限】3月26日（水）

法テラスホームページ

野焼きは法律で禁止されています!!

【問合先】伊勢市消防署度会出張所　☎62-0348
伊勢市消防本部通信指令課　☎25-1261
役場みらい安心課　☎62-2424
役場建設水道課 環境水道係　☎62-2415

令和６年から町内で野焼きによる火災が続いています。

野焼きからの出火件数5件

ごみを屋外で燃やすことは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁止されています。農林業を営むためにやむを得ない場合は例外と定められていますが、事前に「伊勢市消防署度会出張所」または「伊勢市消防本部通信指令課」へ連絡してください。

また、軽い気持ちでの野焼きは、煙・すす・悪臭などにより周囲の迷惑になると同時に、火災の原因となるので、絶対にやめてください。

野焼き火災イメージ

焼却禁止の例外は、
- 法的に認められた焼却炉での焼却
- 農林業を営むためのやむを得ない焼却
- 落ち葉焚きなどの日常の軽微な焼却

令和6年

火災・救急・救助の概況

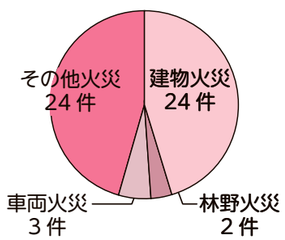
【問合先】
伊勢市消防本部予防課（火災）　☎ 25-1268
伊勢市消防本部消防課（救急・救助）
☎ 25-1216

令和６年中の伊勢市消防本部管内『火災・救急・救助の概況』を報告します。

火　災

【火災による死傷者数】
- 死者……4人
- 負傷者…3人

火災種別件数（速報値）



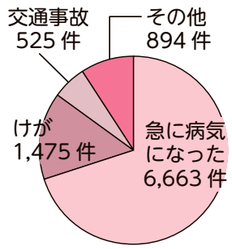
合計 53 件

救　急

【搬送人数】
8,846人

1日平均約26回出動したことになります。

救急種別件数（速報値）



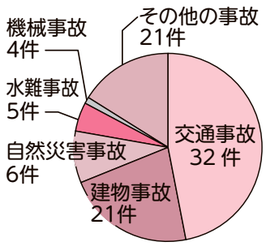
合計 9,557 件

救　助

【出動件数】

89件の出動で60人を救助しました。

救助種別件数（速報値）



合計 89 件

伊勢志摩のみんな、あつまろう！

いせしませんぐう旅

其の壱

豪華賞品がその場で当たる！

ご遷宮クイズラリーキャンペーン

其の弐

伊勢志摩の特産品販売会

其の参

伊勢志摩※にお住まいの中学生以下の方限定

おかげ横丁満喫チケットプレゼント！

1人2枚　各日先着1000人限定　当日限り有効

人気のお団子や射的などを楽しめる！

※伊勢市・鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・南伊勢町

其の四

演奏スケジュール

11：00　神恩太鼓演奏
11：30　純れのんミニライブ
12：30　神恩太鼓演奏
14：30　神恩太鼓演奏
15：00　純れのんミニライブ
16：00　神恩太鼓演奏

キックオフイベント

KICKOFF EVENT

令和7年　3月8日(土)　3月9日(日)

午前9時30分～午後5時30分

お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

令和15年に予定される第63回神宮式年遷宮がいよいよ始まります。本イベントは、それを機に、観光客の誘致や伊勢志摩内の機運醸成を目的とした事業のキックオフとして行うものです。

主催・問い合わせ／伊勢志摩せんぐう旅博実行委員会
（事務局：公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構）

キックオフイベント特設サイト

空き家募集！

空き家バンクへ登録しませんか

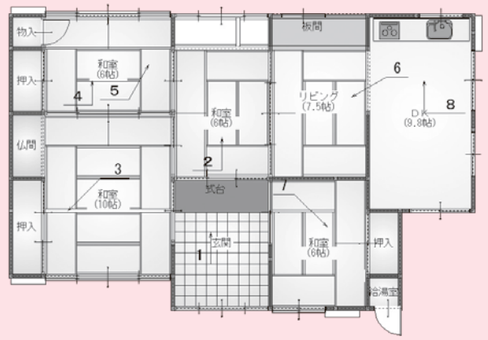
【問合先】役場みらい安心課　☎62-2423

「空き家バンク」とは、使われなくなった空き家を町ホームページなどで紹介し、町内で住宅を探している人へ情報を提供するものです。住宅を探している人からは、「自然豊かな町で暮らしたい」、「太平洋側の温暖な地域で暮らしたい」というようなお問い合わせが多くあります。

使っていない空き家をお持ちの人は、ぜひ「空き家バンク」への登録をご検討ください。

詳しくは、町ホームページをご覧いただくか、役場みらい安心課までお問い合わせください。

ポイント POINT



- 専門の調査員が現地を訪問し、町ホームページで公開する間取り図を作成します。
- 空き家を登録する際に家財を撤去する必要はありません。
- 著しい老朽化や倒壊のおそれがある空き家については、登録ができない場合があります。

度会町移住・定住促進事業補助金のご案内

【問合先】役場みらい安心課　☎62-2423

町では、居住を目的として町内に住宅を取得し、5年以上定住される人に対し最大100万円の補助金を交付しています。

【補助内容】

区　分	基本要件（共通要件）	金　額	加算要件			限度額
在住者	住宅を取得し定住すること 町上水道に新規加入すること	(A) 30万円	加算無し			(A) 30万円
移住者			①	世帯全員が移住者であること	(B) 30万円	(A+B) 60万円
			②	①を満たしかつ、子育て世帯※であること ※中学校卒業までの子がいる世帯	(C) 40万円	(A+B+C) 100万円

【交付要件】

- 満50歳以下であること
- 町内に住宅を取得すること
- 度会町に5年以上定住すること

※上記以外にも交付要件があります。詳しくは役場みらい安心課までお問い合わせください。
※対象となる移住者とは、町外に3年以上居住し、定住を目的として町に転入した人です。ただし、転入日から起算して1年を経過した人は除きます。

【申請期間】

住宅の請負契約日または売買契約日から、6カ月以内に申請してください。

知 立木を伐採するときは届出が必要です

森林の立木を伐採するときには、事前に「伐採及び伐採後の造林の届出書」を町に提出する必要があります。

【届出対象森林】
地域森林計画の対象となっている民有林

【届出者】
1. 森林所有者が自ら伐採する場合は森林所有者
2. 森林所有者と伐採する者が異なる場合は連名

【届出期間】
伐採を始める90日前から30日前まで

【届出方法】
届出書に、届出者の住所、氏名、森林の所在場所、伐採面積などの必要事項を記載して次の資料を添付し、森林の所在する市町村役場に提出してください。
※届出書様式および記載例は町ホームページで取得できます。

【添付書類】
- **森林の位置図および区域図**
- **本人確認書類**
- **土地所有者が確認できる書類**
- **伐採の権限が確認できる書類（届出者が土地所有者でない場合のみ添付）**
- **隣接森林との境界関係書類**
- **伐採及び集材に係るチェックリスト**
- **搬出計画図**
- **他法令の許認可関係書類**

【伐採後の届出】
立木の伐採が完了したら、30日以内に「伐採に係る森林の状況報告書」を提出してください。
また、造林が完了したら、30日以内に「伐採後の造林に係る森林の状況報告書」を提出してください。

【問合先】
役場産業振興課
☎62-2416

知 警察署窓口業務の受付時間が変わります

4月1日(火)から警察署窓口業務の受付時間が左記のとおり変更となります。

【変更後の受付時間】
午前8時30分～午後4時

【主な対象業務】
- 情報公開、個人情報に関する請求
- 遺失物の返還、拾得物の引き渡し、遺失届出証明書の申請
- 生活安全課関係の窓口業務
- 渡航証明（犯罪経歴証明書）の申請
- 盗難等届出証明書の申請
- 自動車運転免許、自動車保管場所、道路使用許可

他にも受付時間が変更となる業務がありますので、詳細についてはお問い合わせください。
なお、事件・事故や落とし物の届出はこれまでどおり『24時間対応』しています。

【問合先】
伊勢警察署
☎20-0110

知 三重県視覚障害者支援センターからのお知らせ

受講生募集

視覚障がい者福祉の増進を目的に、点訳・音訳奉仕者養成講習会を開催します。

【開催場所】
三重県視覚障害者支援センター

【受講料】
テキスト代のみ

点訳奉仕者初級養成講習会

【開催日時】
4月19日(土)、5月17日(土)、31日(土)
午後1時～3時

【対象者】
- 県内に在住する18歳以上の人
- 3日間すべての講習会に参加できる人
- 6月以降に開催される点訳奉仕者中級養成講習会に参加できる人

【申込締切日】
3月28日(金)

音訳奉仕者養成講習会

【開催日時】
金曜日コース
4月11日、25日、5月9日、23日
土曜日コース
4月12日、26日、5月10日、24日
午前10時～午後3時
※各コースの最終日のみ午前10時～正午

【対象者】
- 県内に在住する人
- 3日間すべての講習会に参加できる人
- パソコンが使用できる人

【申込締切日】
3月31日(月)

【申込・問合先】
申し込みなど詳しくはホームページをご確認ください。
三重県視覚障害者支援センター
☎059-213-7300

『もったいない教室』参加者を募集

【開催日程】
下記のとおり
※都合により、中止になる場合がございます。

【開催時間】
午前10時～終了時間は、教室によって異なります。

【参加対象者】
度会町、伊勢市、明和町、玉城町に在住または通勤する人

【参加費】
各教室とも200円
（EMぼかし・段ボールコンポスト作りは無料）

【申込方法】
開催日の1カ月前から電話で受け付け（先着順）

【受付時間】
午前9時30分～午後3時30分（平日のみ）

【申込・問合先】
伊勢リサイクルプラザ
☎38-2800

開催日	教室名	定員
4月 6日(日)	牛乳パックで椅子作り	7人
4月12日(土)	EMぼかし作り	15人
4月19日(土)	帯で兜飾り作り	7人
4月20日(日)	新聞紙でちぎり絵作り	7人
4月26日(土)	帯でトートバッグ作り	8人
4月27日(日)	布ぞうり作り	3人
5月10日(土)	EMぼかし作り	15人
5月11日(日)	半幅帯でテーブルセンター作り	7人
	布ぞうり作り	3人
5月17日(土)	段ボールコンポスト作り	10人

開催日	教室名	定員
5月18日(日)	ハギレでブローチ作り	7人
5月24日(土)	お薬手帳ケース作り	7人
5月31日(土)	牛乳パックで小物入れ作り	7人
6月 1日(日)	廃油キャンドル・石けん作り	7人
6月14日(土)	EMぼかし作り	15人
6月15日(日)	ストラップ作り	7人
	布ぞうり作り	3人
6月21日(土)	ショートストール作り	7人
6月22日(日)	新聞紙でちぎり絵作り	7人

募 地域幸福度(Well-being)アンケートにご協力ください

デジタル田園都市国家構想「美村プロジェクト」では、度会町、多気町、大台町、明和町、紀北町が連携し、デジタル技術を活用した便利で豊かなまちづくりの実現を目指しています。
皆さまの地域幸福度(well-being)を主観指標(アンケート)と客観指標の両軸から測り、今後のまちづくりの施策に生かしていきたいと考えています。住みやすいまちづくりのために、ぜひアンケートへのご協力をお願いします。

アンケートフォーム

【問合先】
役場みらい安心課
☎62-2423

知 チャット形式で通報可能 NET119緊急通報システム

NET119緊急通報システムは、聴覚・音声・言語の機能障がいなどで通話による119番通報が難しい人のためのシステムです。スマートフォンなどのインターネット機能を利用して、簡単な操作で素早く、消防車や救急車を呼ぶことができます。

【対象者】
伊勢市消防本部管内（度会町・伊勢市・玉城町）に在住または通勤、通学しており、聴覚・音声・言語の機能障がいなどで通話による119番通報が難しい人
※利用には、事前登録が必要です。
詳しくは、伊勢市消防本部のホームページをご確認ください。

伊勢市消防本部ホームページ

【問合先】
伊勢市消防本部通信指令課
☎25-1261

子育て支援

わたっこ広場開放

月曜日～金曜日

- 時間：午前9時～午後3時
- 場所：町子育て支援センター

遊・友・YOUくらぶ ※初回のみ要申し込み

3月13日(木)　ひよこグループ・うさぎグループ合同

- 時間：午前10時30分～11時30分
- 場所：町子育て支援センター

わたっこBaby広場 ※要事前申し込み

3月19日(水)

- 時間：午前10時30分～11時30分
- 場所：町子育て支援センター
- 内容：赤ちゃんとのふれあい遊び、ミニ子育て講話、お母さんとのおしゃべりタイムなど
- 対象：おおむね3カ月から1歳くらいまでの子どもとその保護者

問合先
役場保健こども課
☎62-2413
☎62-1112
町子育て支援センター
☎63-0070

保健情報

1歳6カ月児健診・3歳6カ月児健診

4月10日(木)

- 受付：午後1時45分～、2時～
- 場所：町保健センター
- 対象：1歳6カ月児健診 令和5年8月・9月生まれのお子さん
  3歳6カ月児健診 令和3年8月・9月生まれのお子さん

乳児健診

4月10日(木)

- 受付：午後1時30分～1時45分
- 場所：町保健センター
- 対象：7カ月児健診 令和6年8月・9月生まれのお子さん

育児相談（保健相談および栄養相談）

3月19日(水)

- 受付：午前11時30分～正午
- 場所：町子育て支援センター
- 対象：0歳～6歳までのお子さん

問合先
役場保健こども課
☎62-1112
※都合により時間帯など、変更する場合があります。

お気軽にご相談ください。

「LINE Pay」による納付が終了となります

令和4年度から町税、水道料金などの納付にスマートフォンアプリ「LINE Pay（請求書支払い）」を利用していただいていましたが、4月23日(水)をもって終了することとなりました。

利用者の皆さんには、ご不便をおかけしますがご理解のほどよろしくお願いします。

なお、「PayPay（請求書払い）」「PayB」「バーコードPay」については、今までどおりご利用いただけます。

【問合先】
- 町税……税務住民課　☎62-2414
- 水道料金…建設水道課　☎62-2415

BOOK 図書室だより

中央公民館図書室
おすすめの本をご紹介！

春の香り

板野和歌子/著　板野貴宏/著
文芸社

生きていくうえでいろいろな旅立ちの場面があり、そこにはさまざまなドラマが存在します。

この本は、悪性脳腫瘍と闘った娘を18歳で見送ることになった父母の日記です。人の心に何かを刻みたい、という娘の願いから闘病と介護の記録を父と母それぞれの視点で描いています。病とともに生き抜く娘と、寄り添い支えあう家族の慈愛あふれる一冊です。

開館時間　午前9時～午後5時　　休館日　水曜日・祝日
問合先　中央公民館　☎62-1588

主な施設の電話番号一覧

▼度会町役場

開庁時間 午前8時30分～午後5時15分
※昼の休憩時間は2班交代制での執務
※各課直通電話をご利用ください
※閉庁時間は当直室電話をご利用ください

- ●総務課 ……（代）62-1111
  - 行政係　• 財政係　• 人事係
- ●みらい安心課
  - みらい企画係……62-2423
  - 防災安心係……62-2424
- ●税務住民課
  - 税務係……62-2414
  - 戸籍住民係……62-2411
  - 健康保険係　• 医療給付係 62-2412
- ●保健こども課
  - 保健衛生係……62-1112
  - こども・障がい係……62-2413
- ●長寿福祉課
  - 長寿支援係……62-1118
  - 地域福祉係……62-1186
- ●産業振興課 ……62-2416
  - 振興係　• 農林係
- ●建設水道課
  - 建設係　• 管理係 ……62-2420
  - 水道係　• 環境係 ……62-2415
- ●出納室 ……62-2410
- ●議会事務局 ……62-1113
- ●教育委員会事務局 ……62-2422
  - 学校教育係　• 社会教育係
- ●当直室(夜間・休日)……62-1114
- ●防災行政無線確認ダイヤル
  63-0001　63-0002

▼保育所

- ●棚橋保育所 ……62-0074
- ●長原保育所 ……64-0022
- ●中之郷保育所 ……62-0070

- ▶地域交流センター……63-0070
- ▶社会福祉協議会……62-1117
- ▶わたらい緑清苑……62-2200
- ▶美化センター……62-0249
- ▶中央公民館……62-1588
- ▶度会小学校……62-0004
- ▶度会中学校……62-0194
- ▶いらっ茶いわたらい 090-4797-9494

具だくさん野菜スープ

寒い冬に体が温まる、野菜の旨味たっぷりの具だくさんスープです。

栄養価（1人分）
- エネルギー 34kcal
- たんぱく質 1.5g　• 脂質 0.2g
- カルシウム 24mg　• 塩分 1.0g

材料（4人分）

タマネギ	80g	水	520ml
ニンジン	40g	鶏がらスープの素	…小さじ3・1/2
ジャガイモ	80g		
エノキタケ	40g		
白菜	160g		

作り方

① タマネギは薄切り、ニンジンとジャガイモはそれぞれ、皮をむいて短冊切りにする。

② 白菜は長さ5cm、幅1cm程度に切る。エノキタケは石づきを落として食べやすい大きさに切りほぐす。

③ 鍋に水、鶏がらスープの素、①を入れて煮る。

④ 沸騰したら②を加えて柔らかくなるまで煮たら完成。

◀クックパッドでも紹介しています！
今日のひとさらをはじめとするレシピを公開しています。ぜひご覧ください。
監修：度会町食生活改善推進協議会

おくやみ　1月中に届出のあった方(敬称略)

名前	年齢	字名
山根 トク子	96	田口
髙橋 廣次	89	大野木
村林 貴美子	74	大野木
浦井 聰	88	棚橋
寺尾 清臣	82	棚橋
小岸 勝司	80	下久具
藤田 芳夫	91	上久具
掛橋 美津	97	川口
小林 信彦	88	栗原
井上 秀夫	88	小川
山下 ひさ	98	柳
世古 由雄	80	和井野
山下 すづ	83	南中村

おめでた　1月中に届出のあった方(敬称略)

子の名前	保護者名	字名
世古 來空（らいく）	克則	注連指
下里 玲乃（れの）	善慶	葛原

町のうごき　人口と世帯数

令和7年1月31日現在　　（ ）内は前月比

男	3,650人（－8）	出生	2人
女	3,888人（－10）	死亡	16人
計	7,538人（－18）	転入	6人
世帯数	3,158世帯（－2）	転出	10人

広報わたらい
Public Information of Watarai
vol. 716
（令和7年3月号）

かがやけ！わたらい人
a Person of Shining Watarai
第287人目

中西 優陽（なかにし ゆうひ）さん 20歳（牧戸）

美し国三重市町対抗駅伝では3年連続登録選手としてチームに貢献した中西さん。4月からは名古屋税関職員として働きます。

市町駅伝を通して

2年前、私は6区で出場予定でしたが、大会の2週間前にけがをしてしまい、出場できませんでした。しかし、そのときに周りの方々に励まされ、翌年には同じ区で走り切ることができました。その経験から、仲間の支えがあってこその自分だと実感しました。この経験を社会に出てもいかしていきたいと考えています。

税関職員を志したきっかけは？

昨年10月、セントレアで行われた研修説明会に参加しました。その際、国の最後のとりでとして麻薬などの不正密輸を防ぐ姿に魅了され、この職に就き、私もその一員として貢献したいと強く思いました。

趣味は？

小学校のときにソフトボールをしていたことがきっかけで、今ではプロ野球観戦が大好きです。実際に球場に行ったときの熱気や、その場で周りの人と喜びを分かち合う瞬間には、何とも言えない楽しさがあります。

度会町 地域おこし協力隊
第23回

度会町をPRするべく
地域おこし協力隊が
日々奮闘！
その様子をご紹介します！

協力隊カフェのご案内

3月の開催予定日

6日（木）・13日（木）
- ◆時間 午前9時～正午
- ◆場所 旧小川郷小学校校舎前（中之郷1025）

活動報告！ 木崎 高志

地域おこし協力隊全国サミットに参加！

2月9日（日）に東京都で開催された「第8回 地域おこし協力隊全国サミット」に参加しました。サブタイトル「あらたな出会いが未来をつなぐ」のもと、会場は現役の協力隊やOB・OG協力隊、そしてこれから協力隊を検討している人などが集まり、講演会や情報交換など、大変賑わっていました。

分野別交流会では、地域は違えど、私と同じミッション「空き家対策」の協力隊同士で、取り組みや課題の共有を行いました。

その中で『空き家は「売るもの」ではなく「引き継ぎ」、そして「利活用」して地域活性につなげていくもの』ということを再認識しました。

今後の活動において、常に意識していきたいと思います。

地域課題として挙げられる「空き家」は、別の地域の人々から見ると、唯一無二であり魅力的な物件として映ることがあります。このような視点を大切にし、今後も空き家の相談や移住者の受け皿づくりに取り組んでいきたいと思います。

発行部数 2,950部

自然保護のため、この広報紙は石油系成分の少ない植物油性インキを使用しています。
VEGETABLE OIL INK

広報わたらい 発行 度会町役場 編集 みらい安心課
三重県度会郡度会町棚橋1215-1 ☎0596-62-2423 FAX 0596-62-1647
✉mirai@town.watarai.lg.jp https://www.town.watarai.lg.jp

広報わたらいはホームページでもご覧いただけます。

度会町公式SNS Instagram YouTube